

スケート協会

沿革

幕別町スケート協会の設立は、現規約によると昭和38年からになっています。設立当時は小中学生のスケート同好会の父母が中心になり設立されました。



初代会長 齊藤正美氏
(会社社長・現商工会長)

当時の役員は、齊藤正美氏が会長で、前原昶氏、中条秀雄氏、林照男氏が中心になりました。齊藤会長は、51年村上昭二郎会長に引き継ぐまでの10数年間会長として協会発展のため大変尽力されました。

当時のリンクは、小学校や中学校のグラウンドにリンクをつくり活動していました。選手の数も少なく、リンクも小さなもので条件的にはよくなかったようです。

このような状態が何年間続いた後、役員らの努力、町の援助等があり大きなリンクを旭町の亜麻工場跡地につくることになりました。

役員さんの話によると、最初のリンクは、大きければよいということで実際は400m以上あったとのことでした。

中条秀雄氏が管理人となった時は修正がきかなく、そのシーズンはそのまま使用されました。次の年から中条さんの正規の測量で400mのリンクができました。朝早くから夜おそくまでリンクづくりの苦労は大変だったようです。これが幕別町営リンクの始まりです。



二代会長 村上昭二郎氏
(建設会社社長)

また、当時の苦労話の1つとしてこんな話もあります。旭町の町営リンクで東部大会が開かれることになっていました。ところが、前日に大雪が降ったそうです。除雪には高橋教育長（現助役）、杉山次長はもとより教育委員会の職員が総動員で行なわれました。こんな苦労をしながら無事東部方面大会が行なわれました。この大会は、現在も4町もちまわりで実施されています。昨53年には現幕別町営リンクで第8回の大会がもたれました。参加学校数も多く、今年の参加者は約400名ぐらいの大会でした。

こうした盛大な大会が実施できるのも前述の苦労、歴史があったからとつくづく感じさせられます。また、前にもどりますが旭町町営リンクの管理人は初めから中条さんで、以前からの経験を生かし、本当に責任をもって管理に当たったようです。毎日朝から夜までリンクに立ちっぱなしでホーキでリンクをはいたり、雪かきをしたり、その間に子ども達にリンクを大切にすることから始まり礼儀、言葉づかい、技術的指導もやったようです。

当時の小中学生の指導者は、水野晃夫先生（現、池田川合小教諭）、千葉恵博（現、大樹中教諭）の両氏が冬休み中もリンクに足を運び熱心に指導されました。

その後、幕別町でも宅地化が進み、現町営リンクができたのは昭和46年からであります。運動公

園の整備と共に、昭和50年からは陸上競技場との併用ではありますが、400mの立派なリンクになりました。

次に幕別町出身で全道・全国で活躍した選手を紹介します。

- 八十島弘子(現姓 小野)大谷高出 旭町
- 江口京子(大石)大谷高出 阿寒町新町
- 武田美佐江(平子)大谷高出 長野三協精機 グルノーブルオリンピック出場 帯広市
- 中条静子 大谷高出 長野三協精機 現在幕別町教委勤務 相川
- 江口善和 帯三条出 池田西高教員 国体教員の部優勝 旭町

など活躍した選手が幕別町より生まれました。

現 況

昭和45年頃からは、町内のほとんどの学校にリンクがつくられるようになり、体育の時間にスケートが活発に行なわれるようになってきました。

幕別町の場合をみても、幕別中央はもとより札内地区、糠内、駒畠その他の地区でも盛んになってきました。以前は豊頃・足寄・池田など一部の地域から優秀な選手がかたまってくる傾向にありましたが、現在は一地域からということはなくなりました。

それはとりもなおさず各町村のスケートに対する取り組みが盛んになってきたことを意味します。



町内大会の一コマ

各種大会も多くなり1,000名をこえる大会もあり、大会時にはテントがならび選手の数と同じくらい父母が来るといのもめずらしくありません。

ここにもスケートに対する父母の熱意が感じられます。小学校では各学校にスケート少年団がありますし、中学校にはスケート部がつくられています。

記録面をみると年々、いや大会ごと記録が書きかえられていくのが現状です。

幕別町からも十勝の大会はもとより、全道大会で大活躍する選手があらわれ、高校生になってもその力を如何なく発揮し全日本の選手、ごく近い将来オリンピック選手が間違いのないといわれる選手も輩出しています。なかでも札内中出身の篠原雅人選手は、帯広白樺高1年時にソビエト遠征に選ばれたのもそのあらわれです。



篠原選手の模範滑走

篠原君を頂点とし次に続く選手があらわれている様に、各地域での父母の協力、援助があり指導者がいるからです。

指導者には、幕中亀谷先生、榎本先生、元白人小山上先生、駒畠小出村先生(現、吉野小)、幕小成田先生、その他の学校にも指導者がいます。又、町教委 中条さん、地域の好指導者の賜とします。

各種大会を町教委におんぶしていたのを、協会が中心になり企画、運営ができるようになったのも

土台になっています。

次に全町スピードスケート大会とスピードスケート選手権大会の大会新記録をのせます。

全町スピードスケート大会記録(第1回～9回) 全町スピードスケート選手権大会記録
(第1回～9回)

学年	種目	性別	氏名	学校名	タイム	年度	学年	種目	性別	氏名	学校名	タイム	年度
1	250 M	男	飯山 美仁	駒小	35 ⁹ 4	51	1	250 M	男	飯山 美仁	駒小	35 ⁹ 5	51
		女	堀口 友美	幕小	33 ²	54			女	高山 千夏	幕小	35 ⁶	53
	500 M	男	若月 啓良	幕小	71 ⁴	52		500 M	男	飯山 美仁	駒小	70 ⁸	51
		女	堀口 友美	幕小	68 ¹	54			女	堀口 友美	幕小	69 ⁹	54
2	250 M	男	百 哲史	駿小	31 ⁹	51	2	250 M	男	飯山 美仁	駒小	31 ³	52
		女	高山 千夏	幕小	33 ⁴	54			女	佐藤みゆき	幕小	32 ⁸	52
	500 M	男	館 和宏	駿小	64 ⁰	52		500 M	男	飯山 美仁	駒小	64 ⁸	52
		女	佐藤みゆき	幕小	66 ²	52			女	佐藤みゆき	幕小	66 ⁴	52
3	500 M	男	館 和宏	駿小	58 ⁷	53	3	500 M	男	佐藤 徳之	駒小	59 ¹	53
		女	山根 由美	幕小	63 ⁰	51			女	佐藤 佳恵	幕小	61 ⁰	49
	1,000 M	男	佐藤 徳之	駒小	2'04 ⁴	53		1,000 M	男	竹内 満晴	幕小	2'03 ⁹	54
		女	新田真由美	駒小	2'12 ⁸	51			女	佐藤みゆき	幕小	2'08 ⁵	53
4	500 M	男	佐藤 徳之	駒小	56 ⁸	54	4	500 M	男	美濃 寛士	駿小	57 ²	51
		女	佐藤みゆき	幕小	56 ⁶	54			女	佐藤みゆき	幕小	57 ¹	54
	1,000 M	男	佐藤 徳之	駒小	1'59 ¹	54		1,000 M	男	佐藤 徳之	駒小	1'59 ⁵	54
		女	佐藤みゆき	幕小	2'01 ³	54			女	佐藤みゆき	幕小	2'01 ³	54
5	500 M	男	百 哲史	駿小	54 ⁴	54	5	500 M	男	横山 裕二	中里小	50 ⁹	53
		女	山根 由美	幕小	56 ¹	53			女	山根 由美	幕小	55 ⁵	53
	1,500 M	男	藤原 雅人	白小	2'15 ⁴	48		1,500 M	男	横山 裕二	中里小	2'54 ⁰	53
		女	上田ゆかり	駿小	1'58 ⁵	52			女	佐藤 恵美	白小	1'57 ²	54
6	500 M	男	横山 裕二	中里小	49 ⁴	54	6	500 M	男	藤原 雅人	白小	48 ⁶	49
		女	山根 由美	幕小	54 ²	54			女	山根 由美	幕小	54 ⁷	54
	1,500 M	男	横山 裕二	中里小	2'43 ²	54		1,500 M	男	藤原 雅人	白小	2'43 ⁰	49
		女	新田真由美	駒小	1'53 ⁷	54			女	伏見 克代	幕小	1'54 ³	53
(中学校)						(中学校)							
中1	500 M	男	川前 昌市	札中	48 ²	54	中1	500 M	男	橋本 哲浩	駿中	46 ⁶	53
		女	飯塚美千代	駿中	52 ⁷	54			女	金尾 哲子	札中	52 ⁹	49
	1,500 M	男	美濃 寛士	駿中	2'36 ⁸	54		1,000 M	女	山田加代子	駿中	1'51 ⁵	53
		女	飯塚美千代	駿中	1'51 ³	54			1,500 M	男	橋本 哲浩	駿中	2'37 ⁰
中2	500 M	男	長崎 克己	駒中	46 ⁵	54	中2	3,000 M	男	田村 里和	駿中	2'53 ⁶	53
		女	伏見 克代	幕中	51 ¹	54			男	佐々木 寛	幕中	5'28 ⁸	54
	1,500 M	男	長崎 克己	駒中	2'27 ⁸	54		500 M	男	長崎 克己	駒中	47 ⁰	54
		女	山田加代子	駿中	1'47 ⁷	54			女	伏見 克代	幕中	52 ⁴	54
中3	500 M	男	村田 達也	駒中	45 ⁶	54	中2	1,000 M	女	伏見 克代	幕中	1'47 ¹	54
		男	村田 達也	駒中	2'23 ¹	54			1,500 M	男	黒沼 孝光	駿中	2'25 ⁴
	1,500 M	男	村田 達也	駒中	2'23 ¹	54		1,500 M	女	伏見 克代	幕中	2'48 ⁸	54
		男	村田 達也	駒中	2'23 ¹	54			3,000 M	男	上田 勝人	幕中	5'06 ⁴
(中学校)						(中学校)							
中3	500 M	男	藤原 雅人	札中	44 ⁷	52	中3	500 M	男	藤原 雅人	札中	44 ⁷	52
		女	香西 恵美	駒中	60 ⁵	53			女	香西 恵美	駒中	60 ⁵	53
	1,000 M	女	香西 恵美	駒中	2'07 ⁸	53		1,500 M	男	藤原 雅人	札中	2'24 ²	52
		男	藤原 雅人	札中	2'24 ²	52			女	松田智恵子	幕中	2'54 ⁵	52
1,500 M	男	松田智恵子	幕中	2'54 ⁵	52	3,000 M	男	村田 達也	駒中	5'02 ³	54		
	3,000 M	男	村田 達也	駒中	5'02 ³		54						



第9回全町スピードスケート大会 ゴール付近

◎ 昭和54年度の主な事業計画を掲載します。

- 陸上トレーニング講習会
- スピードスケート審判講習会
- 全町スピードスケート記録会
- 全町スピードスケート選手権大会
- 道民スポーツスケート大会へ参加
- リンク納め記録会
- スケート教室(3回実施)



◎ 現在のスケート協会の役員名簿

- 会長 田所富男
- 副会長 新田勝治・斉藤栄一・亀谷雅彦
- 事務局 葛西良夫・古田昭一・佐藤 清・関 善治・斉藤喜志雄
- 会計 成田俊二・中条静子
- 監査 高山 正・広瀬堅持
- 技術指導部長 榎本 基
- 施設管理部長 金野 忠
- 審判部長 齊川信幸
- 総務企画部長 岩井 浩



現会長 田所富男 氏



展 望

沿革の中でもちょっとふれましたが、当初の町営リンクは旭町の亜麻工場あとにありましたが、宅地造成にともない、現在地の陸上競技場に町営リンクができました。その頃はハウスも小さなプレハブのもので、暖房もルンペンストーブで寒くせまいものでした。その後、夜間照明の設備ができ、最近では二階建の立派なハウスも完成し、暖房も完備し多くの人たちが夜間もレクリエーションに練習に活用されています。

しかし、最近になって小さな子どもや婦人・フィギア愛好者等よりサブリンクの設置を望む声が出始めています。多い時には、リンク一ぱいに人が入り、小さな子どもや初心者が安心してすべられない状態になっています。現在のリンクの中か、別な場所に小さなサブリンクがあればと言うものです。

又、リンク造成についても、自然が大きく左右し、雪の少ない時など町教委の方などは、大変な苦勞をして造成していますが、時には正月かけてようやく完成することさえありました。そのため、使用期間も二ヶ月あまりにしかありません。

近年、スケート王国十勝も、苫小牧・釧路勢に遅れを取っている現況です。これは、とりもなおさず、施設の違いからくる練習量の差です。このことから、利用期間の長いパイプリンクの設置を望む声が年々大きくなってきています。

さて、本協会も結成いらい多くの人々の尽力により現在のように発展し、スケート教室・各種講習会・各種大会運営にと、スケート人口拡大をめざしてまいりましたが、今後に向けて三つの問題を持っています。

その第一に、会員数の不足です。各種大会を開催していますが、大会当日の運営には、会員だけでは不足で、一般の父母の方々の協力を頼っているのが現況です。今後、より多くの人々の御理解により協会員になっていただき、会員だけで運営できるようにしたいものです。

第二に、スケート人口の構成です。現在、各種大会・教室を開催していますが、参加者は一部の婦人と小中学生が主体です。これでは、本当のスケートの発展にはつながりません。一般の人々が気軽に楽しくスケートに親しみ、健康増進のため生活化することが真のスケート人口拡大につながるものと考えます。その意味でも、町と充分タイアップし、多くの人々が参加できるような企画を組みたいものです。

第三に、現在はスピードスケートが中心です。施設の充実と合わせて、アイスホッケーやフィギアの発展をめざさなければなりません。それには、現在のリンクの他にアイスホッケーやフィギア用のリンクが必要なことと、その指導者の確保が急務です。十勝でも、年々盛んになってきていますので本協会としても今後充分考えていかなければならないと思います。

以上のように、施設・設備の充実をはかり、多数の人々の参加をめざす企画をしながら、スケート発展のため協会員一同最善を尽すつもりです。